

## 1 教育目標

- (1) 基本的な学力と生活力を身につけ、主体的に学ぶ心と態度の育成
- (2) 健康でたくましい心身と他者を思いやる心、折れない心、挑戦する心の育成
- (3) 郷土を愛し、積極的に社会参加し、地域の活性化に貢献できる人材の育成

## 2 中・長期的目標

### (1) 学校の現状

- ① 個々の能力に適した学習環境を提供するため、習熟度別指導における学習内容の適正化を図っている。
- ② 進学・就職の進路希望を実現するため、個別最適化した学習支援と組織的な指導体制のさらなる向上に努めている。
- ③ 地域から信頼され貢献できる学校づくりを推進するため、地域交流を深めるとともに、広報活動の充実による本校の魅力発信に注力している。
- ④ 「毅然とした指導」による規律の維持と成功体験の積み重ねを通じて「自信と一体感」を醸成させ、生徒の自己肯定感を高める指導を追求している。

### (2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 社会人としての基礎力を身に付け、社会に責任を果たせる人間を育成する。
- ② 課題に対して、解決策を考え粘り強く取り組み続けることができる忍耐力のある人間を育成する。
- ③ 文化・運動活動に主体的に取り組み、多様な価値観を尊重できる豊かな感性を持った人間を育成する。
- ④ 年2回の避難訓練、地域と連携した防災教育を行い、災害時の高い対応力と高い防災意識を備えた人間を育成する。

### (3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ① 教育目標の達成に向け、それぞれの役割を果たし、また互いの連携を図りながら、継続性をもって取り組んでいる。
- ② 多様化する教育ニーズに対応するために、常に授業力向上に努めるとともに、組織的な教科指導の体制が構築されている。
- ③ 地域や学校間の連携を強化し、地元で愛され必要とされる学校づくりを推進することで、地域社会の活性化を担う人材の育成・輩出に努めている。
- ④ 教職員の業務の質的転換を図り、限られた時間の中で、生徒に接する時間を十分に確保し、生徒に真に必要な指導を持続的に行うことができている。

## 3 今年度の重点目標

- (1) 生徒指導の方針・基準に一貫性を持ち、社会の変化に柔軟に適応しつつも、毅然とした指導を徹底することで、基本的な生活習慣の定着と規範意識の高揚を図る。
- (2) 生徒が安心して学べる授業づくり（授業規律の維持、授業のユニバーサルデザイン化）を推進するとともに、家庭学習の習慣化や読書活動の推進を図り、「主体的・対話的で深い学び」の実現と学力向上を目指す。
- (3) 教育活動の速やかな情報発信と地域社会と連携・協働した活動を展開することで、家庭や地域との信頼関係を深め、地域に根差した魅力ある学校づくりを推進する。
- (4) 教職員自らがこれまでの働き方を見直し、業務の効率化、精選を図る。限られた時間の中で、教材研究・授業準備や生徒と向き合う時間を十分に確保し、教育の質的向上につなげる。